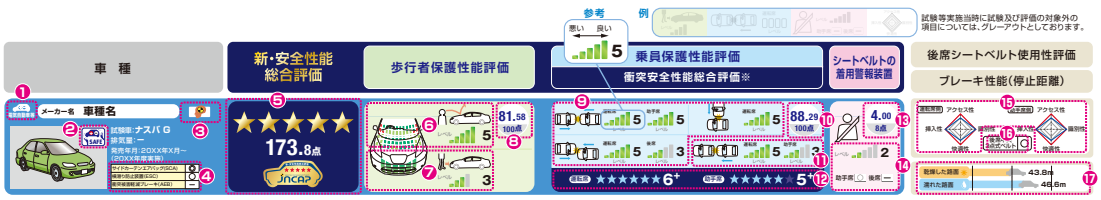
別紙 1

安全な自動車選びの情報を提供します

Japan New Car Assessment Program JNCAP

平成27年度（前期）自動車アセスメント試験結果

評価結果の見方



❶ 試験車の種類

軽自動車　商用車　乗用車・電気自動車等

❷ 衝突後の感電保護性能評価試験結果

感電保護性能評価試験を実施し、評価基準に適合したものを表しています。

❸ サイドカーテンエアバッグ評価の実施

側面衝突試験において、サイドカーテンエアバッグ（SCA）の評価を行ったことを表しています。

❹ 安全装置の装着状況

普及が望まれる安全装置について試験車の装備状況を表しています。

※試験を実施した車両の装備状況について、掲載しています。

◎：標準装備　○：オプション装備　－：設定なし

❺ 新・安全性能総合評価結果

歩行者保護性能評価、乗員保護性能評価、座席ベルトの非着用時警報装置評価の得点をもとに★の数を表しています。（5段階評価）
★の数が多いほど、乗員や歩行者に対する傷害は軽くなります。
なお、平成23年度以降に試験を実施した車種について表示しています。

❻ 歩行者頭部保護性能試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者頭部保護性能が高いことを表しています。
試験により得られた傷害値により5段階に区分（赤色、オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色）し、頭部に傷害を受ける危険性の度合いを色で表しています。

❼ 歩行者脚部保護性能試験結果

試験結果を4段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者脚部保護性能が高いことを表しています。
試験により得られた傷害値により4段階に区分（オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色）し、脚部に傷害を受ける危険性の度合いを色で表しています。

❽ 歩行者保護性能評価の得点

歩行者頭部保護性能試験と歩行者脚部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

❾ 前面・側面衝突試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど乗員保護性能が高いことを表しています。

❿ 乗員保護性能評価の得点

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験及び後面衝突頭部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

⓫ 後面衝突頭部保護性能試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど乗員保護性能が高いことを表しています。
平成23年度までは、オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色の4段階で表示し、緑色が最も後面衝突頭部保護性能が高いことを表しています。

⓬ 衝突安全性能総合評価

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の得点をもとに★の数を表しています。（6段階評価）
★の数が多いほど、乗員に対する傷害は軽くなります。
なお、平成23年度以降に新・安全性能総合評価を実施した車種には表示がありません。
数字の右肩の「+」は試験法に定める基準に適合したサイドカーテンエアバッグが装着されていることを表しています。

⓭ シートベルトの着用警報装置評価の得点

座席ベルトの非着用時警報装置評価試験をもとに8点満点で表しています。

⓮ シートベルトの着用警報装置試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど非着用時の警報効果が高いことを表しています。
助手席及び後席ごとの座席ベルトの非着用時警報装置の装備の状況を表しています。

⓯ 後席シートベルト使用性評価結果

2列目シートのシートベルトのアクセス性、バックルの識別性、バックルのタングへの挿入性及びシートベルト装着時の快適性について、3段階で表しています。評価値が大きいほど、シートベルトの使用性評価が高いことを示しています。
赤線はシートポジションが標準位置、青線はシートポジションを前方に移動した位置における評価を表しています。

⓰ 後席3点式シートベルトの装備状況

後席中央席に3点式シートベルトが装着されていることを表しています。

○：装備あり
－：装備なし

後席中央席がない場合はこの表示はありません。

⓱ ブレーキ性能（停止距離）

時速100kmからブレーキペダルを素早く踏んで停止するまでの距離をグラフで表しています。